

東洋大学 21 世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・センター

研究年報 第 14 号 (2017)

平成 28 年度の研究活動について	安藤 清志	1
職場の人間関係に基づいた若年層のレジリエンス向上策について	戸梶 亜紀彦	3
葛藤する感情をことばにすることの発達 —精神的成長を支える「感情語り」の始まり—	久保 ゆかり	9
犯罪者プロファイリングにおける社会心理学的過程に関する展望	岩見 広一	15
1990 年代に発生した日本の国内線定期便のハイジャック犯の分析	入山 茂 桐生 正幸	27
バラバラ殺人事件の変遷について	池間 愛梨 桐生 正幸	31
市民の政治文化が統治の実効性に与える効果に関する国際比較研究	宮島 優一郎 谷口 尚子	35
在日中国人留学生の異文化適応を促進・抑制する要因 —パーソナリティ, ストレス, ソーシャルサポートからの分析—	許 倩 松田 英子	55
心理的な性差は過大視されているのか? —ジェンダー類似モデルに基づく検討—	倉矢 匠	61
日韓中高年者の社会的逆境経験	陸 英善 安藤 清志 李 柱一	67

感情変動および感情持続の検討の仕方	金子 迪大	75
<p><平成 28 年度活動報告></p>		
日本犯罪心理学会第 54 回大会 21 世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・センター共同開催 大会企画公開シンポジウム：これからの犯罪心理学を考える2 「社会心理学とのクロスロード：反社会的行動と共感性」について	桐生 正幸	81
パーソナリティと身体的健康 —日本パーソナリティ心理学会第 25 回大会ワークショップの記録—	小塩 真司	83
地下鉄サリン事件被害者・家族の心理 —社会心理学研究会開催報告—	松井 豊 藤田 浩之 小林 麻衣子 高橋 幸子 仲嶺 真	89
第 31 回国際心理学会議 招待シンポジウム報告 自然災害における職務関連ストレス	安藤 清志 高橋 尚也 井上 果子	95
日本行動科学学会第 33 回ウィンターカンファレンス共催シンポジウムのご報告 —統合失調症と認知障害—	松田 英子	99
「逆境」をめぐる日韓の文化比較— 類似性と相違性, そして統合へ向けて — : 第 31 回国際心理学会議 テーマ・セッション 報告 “Japan-Korea Young Scholar Symposium on Adversity : Similarities, Differences, and Synthesis” を振り返って	倉矢 匠 鷹阪 龍太 金子 迪大 陸 英善	101
第 6 回東洋大学 HIRC21-翰林大学応用心理研究所共同セミナー報告	安藤 清志	109
HIRC21 および各研究員の活動記録		115